

基幹業務用シンククライアントシステム等の運用支援業務の評価（案）の概要

1. 業務内容及び契約期間

業務内容：基幹業務用シンククライアントシステムの運用業務

実施期間：平成 25 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日までの 3 年

応札者数：2 者

2. 実施状況に関する評価

○ 確保されるべき質として設定された以下の項目すべてを達成している。

(1) ヘルプデスクの利用者満足度調査

ヘルプデスクの利用者に対する満足度のアンケート調査を実施し、その結果の基準スコア（75点）を維持又は向上すること。

(2) システムの可用性

システムの運用管理業務を実施しなければならない時間に対して、全てのシステムが正常に稼働している時間の比率（正常稼働率）は、四半期ごとに98.0%以上であること。

(3) システムの重大障害の件数

システムが長期にわたり正常に稼働できない事態・状況、保有するデータの喪失等により業務に多大な支障が生じるような重大障害の件数は0件であること。

(4) 業務の内容

対象公共サービスの内容に示す運用業務を適切に実施すること。

3. 実施経費に関する評価

本事業の実施経費は 19,800 千円（1 か年分）であり、従来の実施経費（21,880 千円：市場化テスト実施直前の平成 24 年 4 月～25 年 3 月）と比べて、2,080 千円（9.5%）の経費の削減効果があった。

4. 今後の事業

本事業は、実施状況が良好であり、「市場化テスト終了プロセス及び新プロセス運用に関する指針」（平成 26 年 3 月 19 日官民競争入札等監理委員会）Ⅱ. 1.（1）の基準を満たしているため、今期をもって市場化テストを終了することが適当であると考えられる。